学校番号	２０７

令和８年度　理科

教科	理科	科目	生物基礎	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「生物基礎」　（数研出版）						
副教材等	二訂版　スクエア最新図説生物（第一学習社）、2026 新課程版　セミナー生物基礎						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

生物とはどんなものであり、どのようにつくられるのかを学ぶ「生物と遺伝子」、生物が生きていく仕組みを学ぶ「恒常性」、生物と環境の関係を学ぶ「生態系」という３つの分野で、日常生活と社会の関連を図りながら、生物への関心や探究心を高めましょう。また、これらを通して生物学の基本的な原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を養いましょう。さらに実験や観察、データ処理や読み取り、現象を考察し、科学的に探求する技能を身につけましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】日常生活や社会との関連を図りながら，生物や生物現象についての観察，実験などを行うことを通して，生物や生物現象に関する基本的な概念や原理・法則を理解するとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本的な技能が身に付いている。
【思考力、判断力、表現力等】生物や生物現象を対象に，探究の過程を通して，問題を見いだすための観察，情報の収集，仮説の設定，実験の計画，実験による検証，調査，データの分析・解釈，推論などの探究の方法が習得できている。また，報告書を作成したり発表したりして，科学的に探究する力が育まれている。
【学びに向かう力、人間性等】生物や生物現象に対して主体的に関わり，それらに対する気付きから課題を設定し解決しようとする態度など，科学的に探究しようとする態度が養われている。その際，生命を尊重し，自然環境の保全に寄与する態度が養われている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生物や生物現象について、基本的な概念や原理・原則を理解し、知識を身に付けている。また、生物や生物現象に関する観察、実験などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	生物や生物現象の中に問題を見いだし、データをもとに探究する課程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを適切に表現している。	日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象の関係に関心をもち、意欲的に探究しようとするとともに、生物の共通性と多様性を常に意識するなど、科学的な見方や考え方を身に付けている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	生物と遺伝子	1.生物の多様性と共通性 2.エネルギーと代謝 3.呼吸と光合成 4.遺伝情報と DNA 5.遺伝情報の複製と分配 6.遺伝情報の発現	a:生物の共通性や多様性、生命活動に必要なエネルギーと代謝について理解し、知識を身に付けている。DNA の情報に基づいてたんぱく質が合成されることを理解し、知識を身に付けている。顕微鏡による細胞の観察や染色体の観察を通じて、顕微鏡の基本操作を理解し、正しいスケッチ方法で観察内容を記録できている。 b:体細胞分裂の前後で遺伝情報の同一性が保たれていることを考察し、導き出した考えを表現している。 c:生物の多様性と共通性、遺伝情報と DNA,遺伝子やたんぱく質に関心を持ち、意欲的に探求しようとする。	小テスト 定期考査	小テスト 定期考査、授業ノート、問題集ノート、実験レポート	質問用紙、振り返りシート

2学期	人の体内環境の維持	1. 体内での情報伝達と調節 2. 体内環境の維持のしくみ 3. 免疫のはたらき	a:体内環境の維持に体液と循環、自律神経とホルモン、各細胞の働きが関わっていることを理解し、知識を身に付けている。b:病原菌などの異物を認識、排除して体内環境を保つ仕組みを考察し、導き出した考えを表現している。抗原と抗体の特異性、免疫記憶の仕組みについて、実験結果から減少を考察できる。 c:体内環境について関心をもち、意欲的に探求しようとする。	小テスト 定期考査	小テスト 定期考査、授業ノート、問題集ノート、実験レポート	質問用紙、振り返りシート
3学期	生物の多様性と生態系	1. 植生と遷移 2. 植生の分布とバイオーム 3. 生態系と生物の多様性 4. 生態系のバランスと保全	a: 植物の遷移や生態系の多様性について、異種の生物のつながりや関係を理解する。生態系と物質循環について観察・実験データをもとに、それらの過程や結果を的確に記録、整理している。 b:事象や結果を考察し、導き出した考えを表現している。バイオームと年平均気温や年降水量の関連性について数値から推測できる。 c: 気候とバイオーム、生態系のバランス、環境問題について関心をもち、意欲的に探求しようとする。	小テスト 定期考査	小テスト 定期考査、授業ノート、問題集ノート、実験レポート	質問用紙、振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度